

笑う門には 福来る。



松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人：中村剛志



開館四周年記念特別展

森信三と

坂村真民の世界

◆六月五日まで開催中

坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

どの草にも

五月四日は国民の祝日「みどりの日」です。植物に造詣が深く自然をこよなく愛した昭和天皇を記念して命名されました。

戦後間もない頃の話です。御座所の庭に草が生い茂っていました。侍従が陛下に「雑草はまもなく刈り取りますので…」とお詫びをしました。

それに対し、陛下は「何を言っているんでしよう。雑草という草はないんですよ。どの草にも名前はあるんです。そしてどの植物にも名前があつて、それぞれ自分の好きな場所を選んで生を営んでいるんです。人間の一方的な考えで、これを切つて掃除してはいけませんよ」と言われたのです。

昭和天皇の言葉はへこの世の中にとるに足らないものはない。すべての命は等しく尊い」ということを教えてくれます。人間関係も同じです。例えば嫌がらせなどは、相手を見下すことから始まります。お互いの個性を認め合い、一人ひとりの個性が輝くような、温もりと潤いのある職場にしたいものです。

個性を認め合ひましょう

「職場の教養」より



結女さんの松山ミクロン

逆さまに

まはす五月の

時計かな

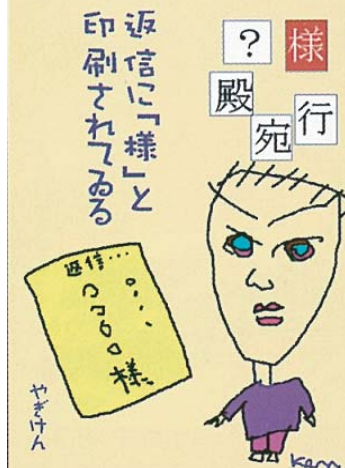
校長は

歴代女

花は葉に



八木健さんの川柳アート



宇和ちゃんの啖呵短歌

沈みゆく夕陽は二つあかあかと

湯渡橋をサンドイッチに

公転と自転の周期一致さず

秘策で月は裏側見せず

のふぞう

あいつはノフゾウな奴じゃけん
【あの人はずぶとく始末の悪い人ですから】

伊予弁
知っとるけ